

甘藍の採種栽培に関する試験

I. 品種と播種期について

飛高義雄・龍頭 繁

大分県農業試験場

HITAKA, Y. & RYUTO, S. Experiment on the Seed Growing of Cabbage:

I. On the Varieties and Seeding times

1. 緒 言

従来、関東以南の甘藍栽培は、殆んど秋蒔に限られ品種はサクセツション系と中野系が用いられ、これらの採種は一般に7月中下旬蒔で行われていた。しかるに、終戦後農林省二宮種苗育成地で甘藍の品種生態の研究と育種が行われ、更に、これに続いて全国的にこの種の研究が進み、周年栽培を目標にして春蒔種、初夏蒔種、夏蒔種、晩夏蒔種、秋蒔種が成立した。このような品種の著しく異なるものを同一時期に蒔いて採種することは不合理と考えられるので、先ず、採種栽培

の品種と播種期との関係について調査した。

II. 試験方法

供試品種は大分初夏蒔1号、大分晩夏蒔1号、豊田早生、黄葉サクセツション、播種は何れも7月24日より9月22日まで10日毎に行い、移植は本葉4枚時に5寸×5寸とし、定植は11月26日畑地に2.5尺×2尺で行つた。調査は抽苔期、抽苔率、結球率、開花期、採種期、草勢、収量、単位重量等について行つた。

III. 試験結果と考察

第1表 大分初夏蒔甘藍1号の播種期と採種

播種期	抽 苔 期				抽 苔 率			結 球 率	開 花 期			草 高	分 枝 数	一 株 收 重	千 粒 重	採 種 適 期
	始	盛	終	完全抽苔		不完全抽苔	始		盛	終						
				着莢良	着莢不良											
月日	月日	月日	月日	%	%	%	%	月日	月日	月日	cm		勺	匁	匁	月日
8.3	3.1	3.14	3.28	100	0	0	0	4.7	4.25	5.3	141	30.6	5.5	1.08	6.8	
8.13	3.10	3.25	4.10	100	0	0	0	4.7	4.18	5.6	156	29.3	4.7	1.06	6.9	
8.23	3.3	3.22	4.10	97.8	0	0	2.2	4.10	4.18	5.6	153	25.5	4.8	1.06	6.10	
9.2	3.10	3.29	4.18	97.4	0	0	2.6	4.7	4.18	5.6	139	21.7	4.8	1.06	6.12	
9.12	3.19	5.2	5.15	48.6	31.4	0	20.0	4.18	4.28	5.12	146	21.1	3.6	1.09	6.23	
9.22	3.28	4.25	5.23	6.3	45.6	0	48.1	4.18	5.6	5.18	146	15.0	4.5	1.05	6.23	

第2表 大分晩夏蒔甘藍1号の播種期と採種

播種期	抽 苔 期				抽 苔 率			結 球 率	開 花 期			草 高	分 枝 数	一 株 收 重	千 粒 重	採 種 適 期
	始	盛	終	完全抽苔		不完全抽苔	始		盛	終						
				着莢良	着莢不良											
月日	月日	月日	月日	%	%	%	%	月日	月日	月日	cm		勺	匁	匁	月日
8.3	3.28	4.2	4.7	100	0	0	0	4.14	4.28	5.12	120	25.3	0.91	1.05	6.25	
8.13	4.7	4.14	4.21	100	0	0	0	4.21	5.6	5.15	126	20.4	1.0	1.04	6.28	
8.23	3.25	4.6	4.18	100	0	0	0	4.21	5.6	5.15	125	18.3	0.8	1.04	6.28	
9.2	3.28	4.11	4.25	80	20	0	0	4.21	5.6	5.15	108	22.8	1.1	1.04	6.29	
9.12	4.7	4.27	5.23	46	40.4	0	13.6	4.21	5.6	5.15	111	27.8	1.0	1.05	6.29	
9.22	4.7	4.26	5.15	46	36.8	0	17.2	4.21	5.6	5.18	119	20.8	1.4	1.05	6.29	

第 3 表 豊田早生の播種期と採種

播種期	抽 苔 期			抽 苔 率			結 球 率	開 花 期			草 高	分 枝 数	一 株 收 量	千 粒 重	採 種 適 期
	始	盛	終	完全抽苔		不完全抽苔		始	盛	終					
				着莢良	着莢不良		月 日				月 日	月 日	cm	匁	匁
8. 3	3.18	4. 7	4.21	81.8	0	0	11.2	4.14	4.26	5.15	154	23.8	1.2	1.05	6.29
8.13	3.19	3.25	4. 7	40.0	0	0	60.0	4.14	4.25	5.15	131	24.9	1.4	1.04	6.29
8.23	3.22	3.24	3.26	4.6	0	0	95.4	4.14	4.25	5. 6	102	19.0	0.4	1.04	6.29
9. 2	4. 2	4. 4	4. 7	6.4	0	0	93.6	4.18	5.6	5.18	140	23.3	2.1	1.05	6.29
9.12	4. 9	4.10	4.11	3.7	0	0	96.3	4.21	5.6	5.15	148	25.0	3.0	1.03	6.29
9.22	—	—	—	0	0	0	100	—	—	—	—	—	—	—	—

第 4 表 黄葉サクセツションの播種期と採種

播種期	抽 苔 期			抽 苔 率			結 球 率	開 花 期			草 高	分 枝 数	一 株 收 量	千 粒 重	採 種 適 期
	始	盛	終	完全抽苔		不完全抽苔		始	盛	終					
				着莢良	着莢不良		月 日				月 日	月 日	cm	匁	匁
8. 3	3.19	4. 7	4.25	100	0	0	0	4.14	4.28	5.12	145	29.6	4.4	1.09	6.30
8.13	3.19	3.28	4.10	100	0	0	0	4.14	4.28	5.12	144	26.0	2.2	1.07	6.30
8.23	3.19	4. 6	4.25	100	0	0	0	4.14	4.28	5.12	141	23.3	3.6	1.09	6.30
9. 2	3.19	3.28	4. 7	100	0	0	0	4.18	4.28	5.12	141	24.2	3.9	1.08	6.30
9.12	4.10	4.12	4.14	30	0	70	0	4.25	5. 6	5.15	131	15.3	2.1	1.07	6.30
9.22	4.14	5. 1	5.18	0	28	72	0	4. 2	5. 3	5.18	128	20.0	1.4	1.08	6.30

7月24日蒔は育苗中の傷害で調査出来なかつたが、その他の結果は第1表~第4表の通りである。

大分初夏蒔は播種期が遅れるにつれ結球するものや、抽苔しても着莢不良のものを生じ、更に採種期が遅れ梅雨に当る。

大分晩夏蒔も初夏蒔と同様な傾向を示している。

豊田早生は8月3日蒔でも11.2%の結球率を示し、更に播種期が遅れるにつれて結球率は高くなる。

黄葉サクセツションは全播種期共抽苔しているが、播種期が9月12日以降になると不完全抽苔や着莢不良の株を生じ、採種量も減少している。

以上の結果から採種栽培の播種適期は、初夏蒔8月上旬~15日、晩夏蒔8月上旬、豊田早生7月下旬~8月初旬、黄葉サクセツション8月上旬~20日までと思われる。